

3 学校・家庭・地域の連携協力

(1) 放課後子ども教室推進事業

すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を行う放課後子ども教室を実施する市町村を支援した。また、地域の自然や人材を活用して体験活動等を行い、子どもの豊かな土曜日環境を整える地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業(平成26年度より)を実施する市町村を支援した。さらに、中学生等を対象として、地域の方々や民間の学習塾等の協力を得て、放課後の学習支援を行う地域未来塾を実施する市町村を支援した。

- ① 運営委員会 各市町村に設置し、事業計画策定、事業検証及び評価等を行う
- ② コーディネーター 事業の総合調整、地域の協力者の確保等を行う。
※教育活動センター、教育活動推進員、特別支援センター、
学習支援員(地域未来塾)等のスタッフが運営にかかわる。
- ③ 合同研修会 子どもの放課後や土曜日にかかる方を対象に放課後児童クラブ
関係者と合同で、講演、事例発表、意見交換会等により、資質の向上を図る。(飯田合庁、総合教育センター、北信合庁で実施)
- ④ 地区別実施状況

【放課後子ども教室】

区分	東信地区	南信地区	中信地区	北信地区	計
市町村数	3	15	11	6	35
実施箇所数	5	32	29	14	80

※中核市の長野市を含まない。

【地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業】

区分	東信地区	南信地区	中信地区	北信地区	計
市町村数	0	2	1	1	4
実施箇所数	0	3	1	1	5

※中核市の長野市を含まない。

【地域未来塾】

区分	東信地区	南信地区	中信地区	北信地区	計
市町村数	0	1	1	1	3
実施箇所数	0	6	1	2	9

※中核市の長野市を含まない。

(2) 児童クラブ（放課後児童健全育成事業）の充実

共働きなどで昼間保護者のいない児童に対し、適切で安全な遊び場と生活の場を提供する県内362の児童クラブに対し運営費補助を行い、活動の充実を図った。

(3) 信州型コミュニティスクール推進事業

これまで築き上げてきた学校と地域が連携して子どもを育てる取組を土台にして、新たに地域住民が①学校運営への参画②学校支援③学校評価を一体的・持続的に実施していく仕組みを「信州型コミュニティスクール」として整え、学校と地域住民の協働による地域に開かれた信頼される学校づくりを進める。

ア 放課後子どもプラン・信州型コミュニティスクール推進委員会

委 員	学識経験者、N P O、地域連携担当教員、地域住民、ボランティア P T A 等	
内 容	<p>【第1回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域学校サポート事業」を発展させた「信州型コミュニティスクール推進事業」についての事業説明 ・事業の推進についての意見交換 	<p>【第2回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州型コミュニティスクールの推進状況について検証と今後の推進について意見交換

イ 研修

(ア) 学校と地域の連携にかかる意見交換会

開催地	県内4地区（教育事務所単位）7会場で実施 5月28日、6月16日、6月30日（北信）、6月30日（佐久）、 7月14日（上小）、8月25日（諏訪）、6月26日（中信）、7月9日（飯田）
参加者	市町村社会教育担当、地域連携担当教員、地域住民、ボランティア、P T A 等 885名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・学社連携の意義 ・先進地域の事例発表 ・関係者同士による意見交換 等

(イ) その他研修

教 員	初任者研修3年次、10年経験者研修、校内職員研修への出前講座
コーディネーター	学校支援コーディネータースキルアップ研修会
ボランティア	ボランティア研修会

ウ モデル校の構築

伊那市（3校）、諏訪市（11校）

内容：運営委員会の設置、コーディネーターの配置、学校支援活動経費への補助

エ 信州型コミュニティスクール推進に向けた啓発等

市町村教育委員会 校長会	・市教育委員会を中心に信州型コミュニティスクールの説明・懇談のために訪問 ・校長会への説明
関 係 団 体	社会教育委員連絡協議会、公民館運営協議会、P T A連合会 連合婦人会、社会福祉協議会、退職校長会
生涯学習プログラムガイド集作成	・信州型コミュニティスクールの概要について、市町村教育委員会、学校、 関係団体へ配布

オ 信州型コミュニティスクールの設置に係る成果目標及び実績

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標	03.0%	30.0%	50.0%	75.0%	100%
実績	13.6% (076校)	36.5% (202校)	67.6% (371校)	—	—